

公開型生体認証基盤

Biometric Signature Server



はじめよう!



新しいカタチの



生体認証

利用者とシステム提供者の双方にとって、より安全で便利な生体認証を

近年、幅広い分野で生体認証の導入が増えています。

しかし、利用者から取得した生体情報の漏洩や、スマートフォンに保存された秘密鍵の紛失など、システム提供者と利用者それぞれにセキュリティ課題があり、生体認証をより安全に実現することの重要性がさらに高まっています。

「Biometric Signature Server」は、「生体認証」と「電子署名」の技術を組み合わせることで従来の課題を解決します。

特長
1

クラウド上でも利用可能なため、さまざまな分野での共通利用が可能

従来は生体情報の安全性確保のためにクローズドな環境で利用していた認証機能をクラウド上に配置することで、さまざまな分野での共通利用が可能です。

特長
2

生体情報の安全な利用を実現

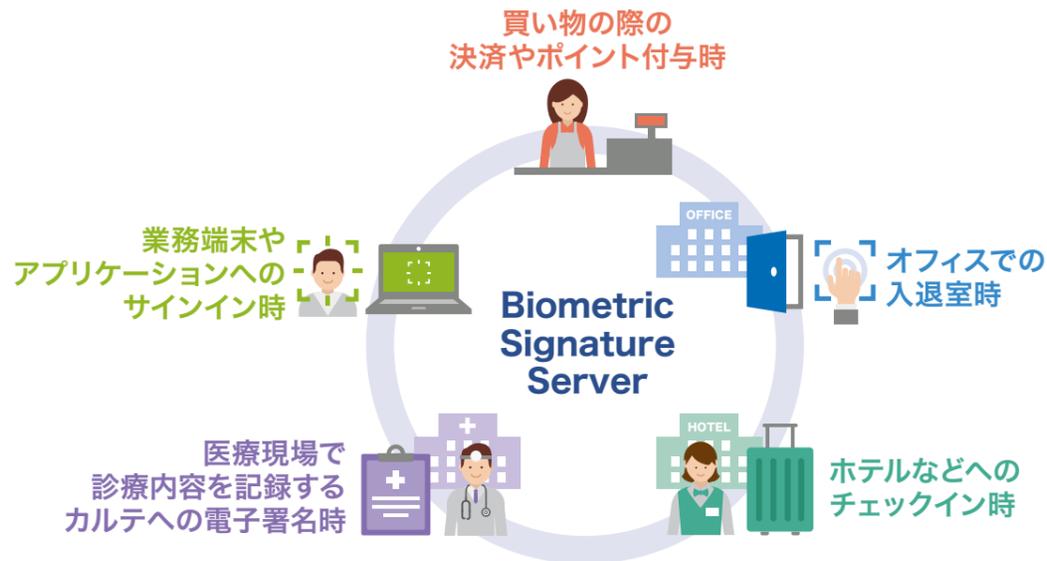
生体情報を一方向性変換し、復元不可能な形でサーバー側で安全に保管します。端末への生体情報の登録は不要です。

特長
3

非接触など、お客様のニーズにあった複数の認証装置をサポート

PCの内蔵カメラによる顔認証など、非接触の認証装置にも対応しています。使用場面に応じた方法での認証を実現することが可能です。

利用シーン例



対応
認証装置

静紋 J300



コンパクトさを追求した、指静脈認証装置です。

日立指静脈認証装置 C-1



非接触で認証可能な指静脈認証装置です。

PC内蔵カメラ

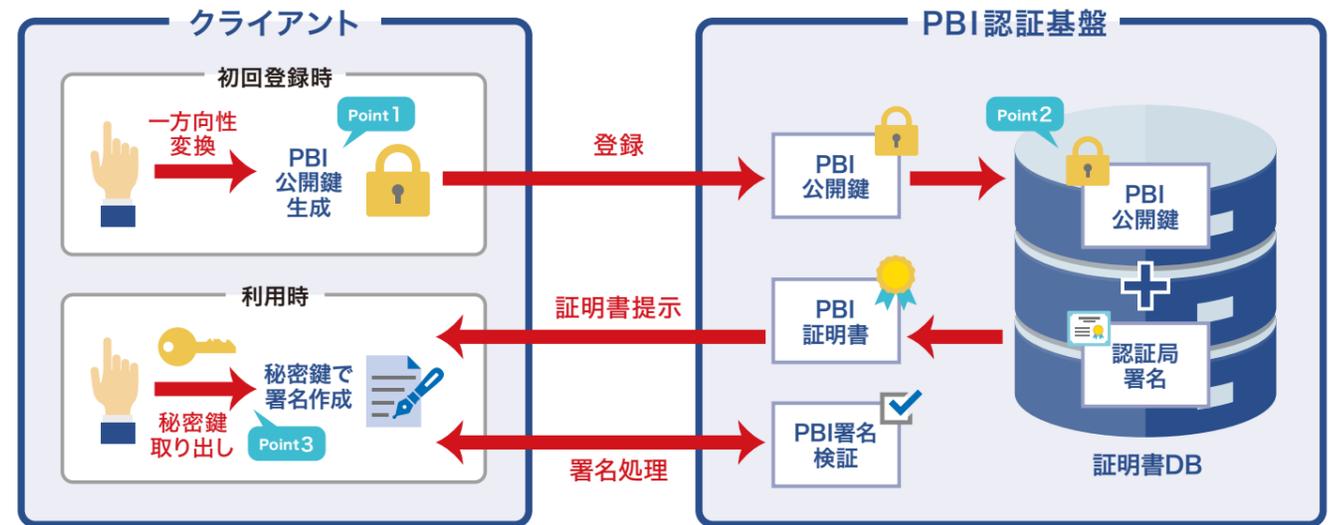


ご利用のPCに内蔵のカメラで、顔認証が可能です。

生体情報の安全な利用を実現する仕組みとは？

Biometric Signature Serverの生体認証は、日立のPBI*という技術を活用しています。パスワードのように変更・破棄できない生体情報を復元不可能な形に変換（一方向性変換）し、利用するため、生体情報そのものを利用しない生体認証が可能です。

*PBI: Public Biometric Infrastructure (公開型生体認証基盤)。「生体認証」と「PKI認証」を組み合わせた技術です。



Point
1

PBI公開鍵は、生体情報を復元不可能な「一方向性変換」し生成されるため、**生体情報漏洩リスクに対応可能**

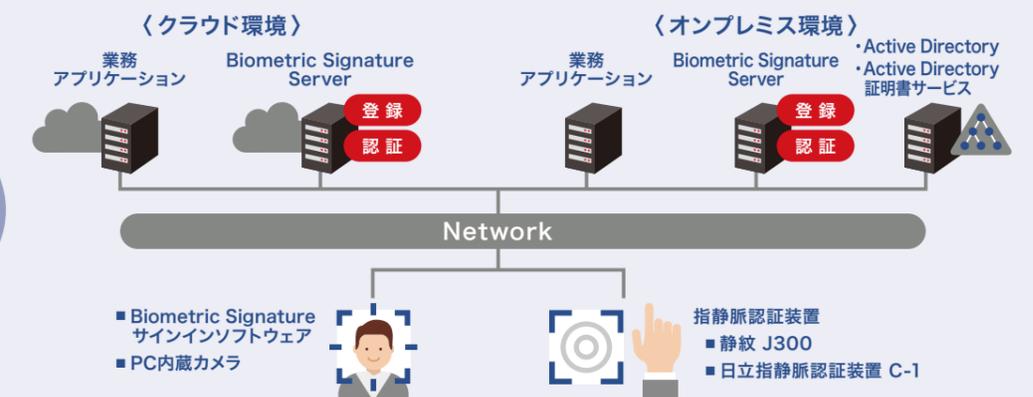
Point
2

PBI公開鍵をサーバー上で管理することで、プライバシーを保護しつつ、**さまざまなクライアントから利用可能**

Point
3

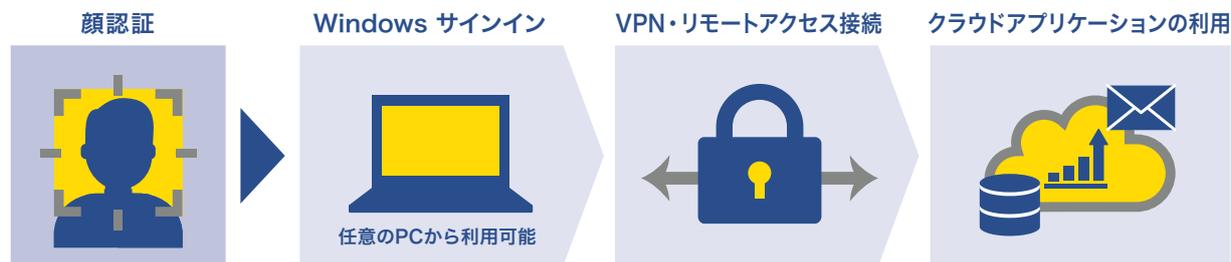
利用のたびに生体情報から秘密鍵を取り出すため、**秘密鍵の管理が不要**

システム
構成



Biometric Signature サインインソフトウェア (顔認証)

Biometric Signature Serverの技術を活用し、業務PCで顔認証を実現するソフトウェアです。リモート環境、オフィス環境問わず、業務で必要となるさまざまな認証をパスワードレスで実現。なりすましが難しい顔認証により、ユーザーの利便性向上とセキュリティ強化の両立を支援します。



さまざまな場面での認証に対応

PCへのサインイン時、VPN接続時、VDI接続時、クラウドアプリケーション利用時など、さまざまな場面での認証に対応しています。



追加での設備投資が不要

PCの内蔵カメラを使うため、外部認証装置や、赤外線カメラ付のPCを別途用意する必要がありません。追加の設備投資なく手軽に生体認証を実現可能です。



情報漏洩リスクを低減

PBI技術により、生体情報をどこにも保管しないため、生体情報の漏洩リスクの低減が可能です。PCに認証情報が保存されないため、一度登録すればさまざまなPCで利用可能となり、PCの故障による交換、追加などの際にも認証情報の再登録は不要です。

VPN: Virtual Private Network VDI: Virtual Desktop Infrastructure

Biometric Signature サインインソフトウェア 動作環境

対応PC	8GB以上のRAM、300MB以上のディスク空き容量、Core i5以上 (第5世代以降) のIntel CPUを推奨
対応カメラ	解像度: 720p (HD) 以上 フレームレート: 30fps以上
対応OS	Windows 10 Pro 64bit
連携可能な製品・サービス	SAMLプロトコルに対応した製品・サービス
対応認証方式	顔認証 (PC内蔵カメラ) 指静脈認証 (静紋J300・日立指静脈認証装置C-1)
前提照明環境	明るい屋内照明環境でご利用ください。(500lx以上推奨)

※本カタログ中の会社名、商品名は各社の商標、または登録商標です。※本文中および図中では、TMマーク、®マークは表記しておりません。※製品の仕様は、改良のため、予告なく変更する場合があります。※本製品を輸出される場合には、外国為替及び外国貿易法ならびに米国の輸出管理関連法規などの規制をご確認の上、必要な手続きをお取りください。なお、ご不明な場合は、当社担当営業にお問い合わせください。※本カタログ中の情報は、カタログ作成時点のものです。

◎ 株式会社 日立ソリューションズ

www.hitachi-solutions.co.jp



本カタログ掲載商品・サービスの詳細情報
www.hitachi-solutions.co.jp/bss/

S18S-10-02 2022.06